

期 間 入 札 の 公 告

令和 8年 1月14日

山口地方裁判所

裁判所書記官 田 村 政 幸

別紙物件目録記載の不動産を下記のとおり期間入札に付します。

記

入札期間	令和 8年 2月 4日 午前 8時30分から 令和 8年 2月12日 午後 5時00分まで
開札期日	日 時 場 所 令和 8年 2月17日 午前10時00分 山口地方裁判所売却場
売却決定 期日	日 時 場 所 令和 8年 3月10日 午前 9時40分 山口地方裁判所
買受申出の保証の 提供方法	下記のいずれかによる。 (1) 当裁判所の預金口座に金銭を振り込んだ旨の金融機関の証明書。 (2) 銀行, 損害保険会社, 株式会社商工組合中央金庫, 農林中央金庫, 全国を地区とする信用金庫連合会, 信用金庫又は労働金庫の支払保証委託契約締結証明書。
買受申出の資格の 制限(民事執行規則33条)	☆印を付した物件は農地であるので, 権限を有する行政庁の交付した買受適格証明書を有する者及び買受けについて農地法上の許可又は届出を必要としない者に限り, 買受申出をすることができます。
一般の閲覧に供するため, 物件明細書・現況調査報告書・評価書の各写しを令和 8年 1月14日から当庁物件明細書等閲覧室に備え置きます。	



物件番号	売却基準価額（円） 買受可能価額（円）	一括 売却	買受申出保証額（円）	令和 6 年度	
				固定資産税（円）	都市計画税（円）
1, 2	2, 984, 000 2, 387, 200	一括	596, 800	33, 461	9, 529
1	1, 159, 000				
2	1, 825, 000				



物 件 目 録

- 1 所 在 宇部市大小路二丁目
地 番 1 2 2 2 番 1 8
地 目 宅地
地 積 2 8 7. 2 7 平方メートル
- 2 所 在 宇部市大小路二丁目 1 2 2 2 番地 1 8
家屋 番号 1 2 2 2 番 1 8
種 類 デイサービスセンター
構 造 木造瓦葺平家建
床 面 積 1 2 4. 3 2 平方メートル
(現況)
床 面 積 約 1 2 6 平方メートル
(附属建物)
符 号 1
種 類 物置
構 造 木造スレートぶき 2 階建
床 面 積 1 階 7. 8 2 平方メートル
2 階 7. 8 2 平方メートル



物 件 明 細 書

令和 7年 7月30日

山口地方裁判所

裁判所書記官 田 村 政 幸

1 不動産の表示

【物件番号1, 2】

別紙物件目録記載のとおり

2 売却により成立する法定地上権の概要

なし

3 買受人が負担することとなる他人の権利

【物件番号1, 2】

なし

4 物件の占有状況等に関する特記事項

【物件番号2】

本件所有者が占有している。

5 その他買受けの参考となる事項

なし

《 注 意 書 》

- 1 本書面は、現況調査報告書、評価書等記録上表れている事実等を記載したものであり、関係者の間の権利関係を最終的に決める効力はありません（訴訟等により異なる判断がなされる可能性もあります）。
- 2 記録上表れた事実等がすべて本書面に記載されているわけではありませんし、記載されている事実や判断も要点のみを簡潔に記載されていますので、必ず、現況調査報告書及び評価書並びに「物件明細書の詳細説明」も御覧ください。
- 3 買受人が、占有者から不動産の引渡しを受ける方法として、引渡命令の制度があります。引渡命令に関する詳細は、「引渡命令の詳細説明」を御覧ください。
- 4 対象不動産に対する公法上の規制については評価書に記載されています。その意

味内容は「公法上の規制の詳細説明」を御覧ください。

5 各種「詳細説明」は、閲覧室では通常別ファイルとして備え付けられています。



物 件 目 録

- 1 所 在 宇部市大小路二丁目
地 番 1 2 2 2 番 1 8
地 目 宅地
地 積 2 8 7 . 2 7 平方メートル
- 2 所 在 宇部市大小路二丁目 1 2 2 2 番地 1 8
家屋 番号 1 2 2 2 番 1 8
種 類 デイサービスセンター
構 造 木造瓦葺平家建
床 面 積 1 2 4 . 3 2 平方メートル
(現況)
床 面 積 約 1 2 6 平方メートル
(附属建物)
符 号 1
種 類 物置
構 造 木造スレートぶき 2 階建
床 面 積 1 階 7 . 8 2 平方メートル
2 階 7 . 8 2 平方メートル

令和 7 年（ケ）第 7 号
令和 7 年 3 月 1 9 日受理
令和 7 年 **4** 月**21** 日提出

現 況 調 査 報 告 書

山口地方裁判所

執行官 大 森 幹 也

物 件 目 録

- 1 所 在 宇部市大小路二丁目
地 番 1 2 2 2 番 1 8
地 目 宅地
地 積 2 8 7 . 2 7 平方メートル
- 2 所 在 宇部市大小路二丁目 1 2 2 2 番地 1 8
家屋 番号 1 2 2 2 番 1 8
種 類 デイサービスセンター
構 造 木造瓦葺平家建
床 面 積 1 2 4 . 3 2 平方メートル
(附属建物)
符 号 1
種 類 物置
構 造 木造スレートぶき 2 階建
床 面 積 1 階 7 . 8 2 平方メートル
2 階 7 . 8 2 平方メートル



不動産の表示		『物件目録』のとおり	
住居表示		山口県宇部市大小路二丁目16番5号	
土地		物件1	
現況地目	☒ 宅地(物件1) ☐ 公衆用道路(物件) ☐ (物件)		
形状	☒ 公図のとおり ☐ 地積測量図のとおり ☒ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり ☒ 「その他の事項」のとおり		
占有者及び占有状況	☒ 土地所有者 ☐ その他の者 上記の者が本土地上に下記建物を所有し、占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
下記以外の建物(目的外建物)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外建物の概況」のとおり)		
その他の事項	☒ 「その他の事項」のとおり		
建物		物件2	
種類、構造及び床面積の概略	☐ 公簿上の記載とほぼ同一である ☒ 公簿上の記載と次の点異なる(☒ 主である建物 ☐ 附属建物) ☐ 種類: ☐ 「その他の事項」のとおり ☐ 構造: ☒ 床面積: 約126㎡		
物件目録にない附属建物	☒ ない ☐ ある 種類: ☐ 「その他の事項」のとおり 構造: 床面積:		
占有者及び占有状況	☒ 建物所有者 ☐ その他の者 上記の者が本建物をデイサービスセンターとして使用占有している ☐ 「占有者及び占有権原」のとおり		
上記以外の敷地(目的外土地)	☒ ない ☐ ある(詳細は「目的外土地の概況」のとおり)		
その他の事項	☒ 「その他の事項」のとおり		
執行官保管の仮処分	☒ ない ☐ ある 地方裁判所 支部 平成 年()第 号 保管開始日 平成 年 月 日		
土地建物の位置関係	☒ 建物図面(各階平面図)のとおり ☒ 土地建物位置関係図のとおり		

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(2 枚目)

そ の 他 の 事 項

■物件の概況

本件目的不動産は、一戸建てのデイサービスセンター（附属建物あり。）とその敷地である。

本件建物は、現在は利用等されていないようである。

■物件1（土地）について

（形状）

本土地に関しては、正確な図面（精度の高い「公図」又は「地積測量図」）がなく、本土地の正確な形状及び地積を把握するには、専門家の調査を要する。

■物件2（建物）について

（種類、構造及び床面積の概略）

本建物（主である建物）には増築等があるなど、『建物図面・各階平面図』の内容と現場の状況が異なり、本建物の形状及び床面積並びに土地との位置関係を正確に把握するには、専門家の調査を要する。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(3 枚目)

執 行 官 の 意 見

■物件の占有について

物件所有者（会社）代表者等の陳述は得られなかったが、不動産登記事項証明書の内容、法人の登記事項証明書の内容、近隣の者の陳述、現場の状況等から前記のとおり認めた。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(4 枚目)

調 査 の 経 過		
調 査 の 日 時	調 査 の 場 所 等	調 査 の 方 法 等
令和7年3月19日 (水)	執行官室	家屋見取図写し交付申請書郵送→3月24日受領 (郵券: 110円+110円使用)
令和7年3月21日 (金) 15:00 - 15:15	山口地方法務局 ■本局 □宇部支局	登記事項証明書等交付
" " 18:00 - 18:30	物件所在地	物件確認、簡易計測、占有調査
令和7年3月24日 (月) 13:45 - 14:00	山口地方法務局 □本局 ■宇部支局	地図等閲覧
" " 14:20 - 14:50	物件所在地	物件確認、占有調査、近隣の者(複数人)と面談 (※調査通知書差置き→連絡等なし)
" " "	執行官室	物件所有者(会社)代表者あて調査通知書郵送(速達) →連絡等なし (郵券: 410円使用)
令和7年4月9日 (水) 12:00	宇部市文京町	物件所有者(会社)代表者・関係者等と面談を試みる が不奏功
" " 13:00 - 14:00	物件所在地	物件確認、簡易計測、占有調査、建物立入調査、写真 撮影 (評価人と同行調査)
令和7年4月17日 (木) 17:30 - 18:00	物件所在地	物件確認、簡易計測、占有調査 (※評価人作成図面に基づいて補充調査)

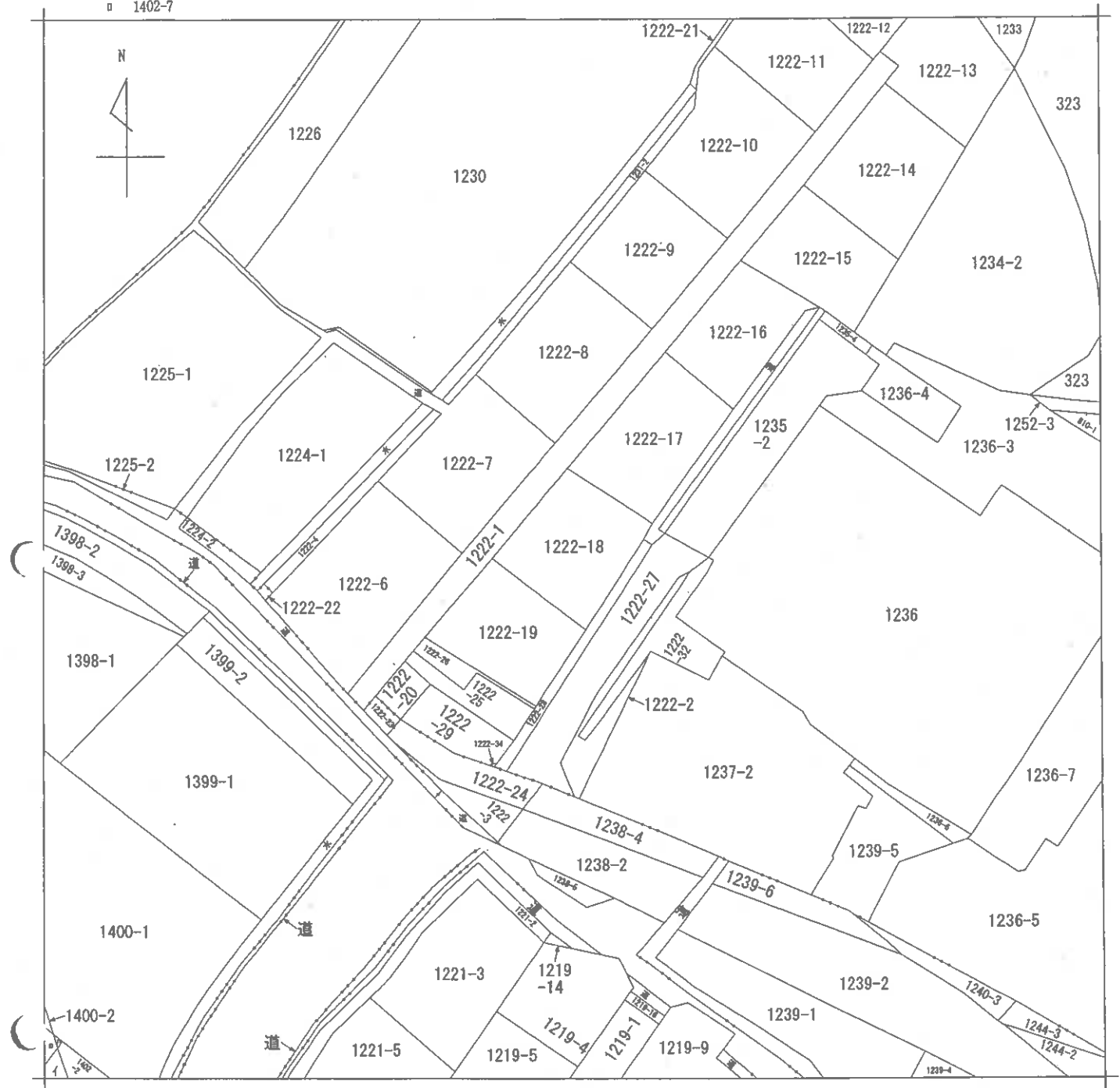
(特記事項)

■ 令和7年4月9日
目的物件は不在で施錠されていると予想されたので、立会人及び解錠技術者を同行して臨場した。
目的物件は不在であったので、立会人を立ち会わせて建物内に立ち入った。

□ 令和 年 月 日
休日・夜間執行許可の提示をした。

(注) チェック項目中の調査結果は、「■」の箇所の記載のとおり

(5 枚目)



請求部分	所在地	宇部市大小路二丁目				地番	1222番18			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分		座標系番号又は記号		分類	地図に準ずる図面		種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)			補記事項		

縮小 (A3-A4)

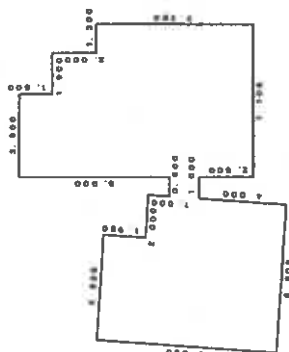
各階平面図

建物図面
(各階平面図)

家屋番号
1222番18

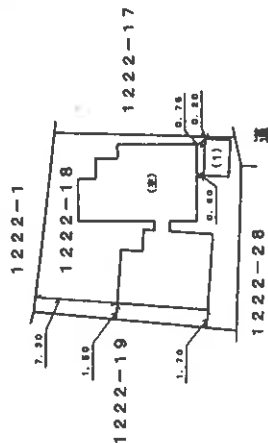
建物の所在
宇都市大小路二丁目1222番地18

主たる建物



求積表

3.9000	×	10.8000	=	42.12000000	
1.9000	×	2.0000	=	3.80000000	
4.9120	×	0.3418/2	=	0.83946090	
3.2000	×	7.3000	=	23.36000000	
4.9120	×	1.9453	=	9.5531360	
4.9120	×	6.9169	×	0.1395/2 =	0.82806575
6.9169	+	6.9152	×	0.9974/2 =	6.8686827
7.8162	+	7.9131	×	1.4000/2 =	11.00861000
6.9131	+	6.9164	×	3.6071/2 =	24.26071926
6.9164	×	0.4620/2	=	1.60595240	
合計				124.325290195	
床面積				124.32㎡	



作成者
土地家屋調査士

月 日 作成

縮尺 1/250

申請人

縮尺 1/500

縮小 (A3-A4)

(7 枚目)

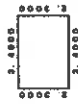
各階平面図

建物図面

(各階平面図)

家屋番号	1222番18
建物の所在	宇都市大小路二丁目1222番地18

附属建物 符号 1
1階, 2階 (各階同型階)



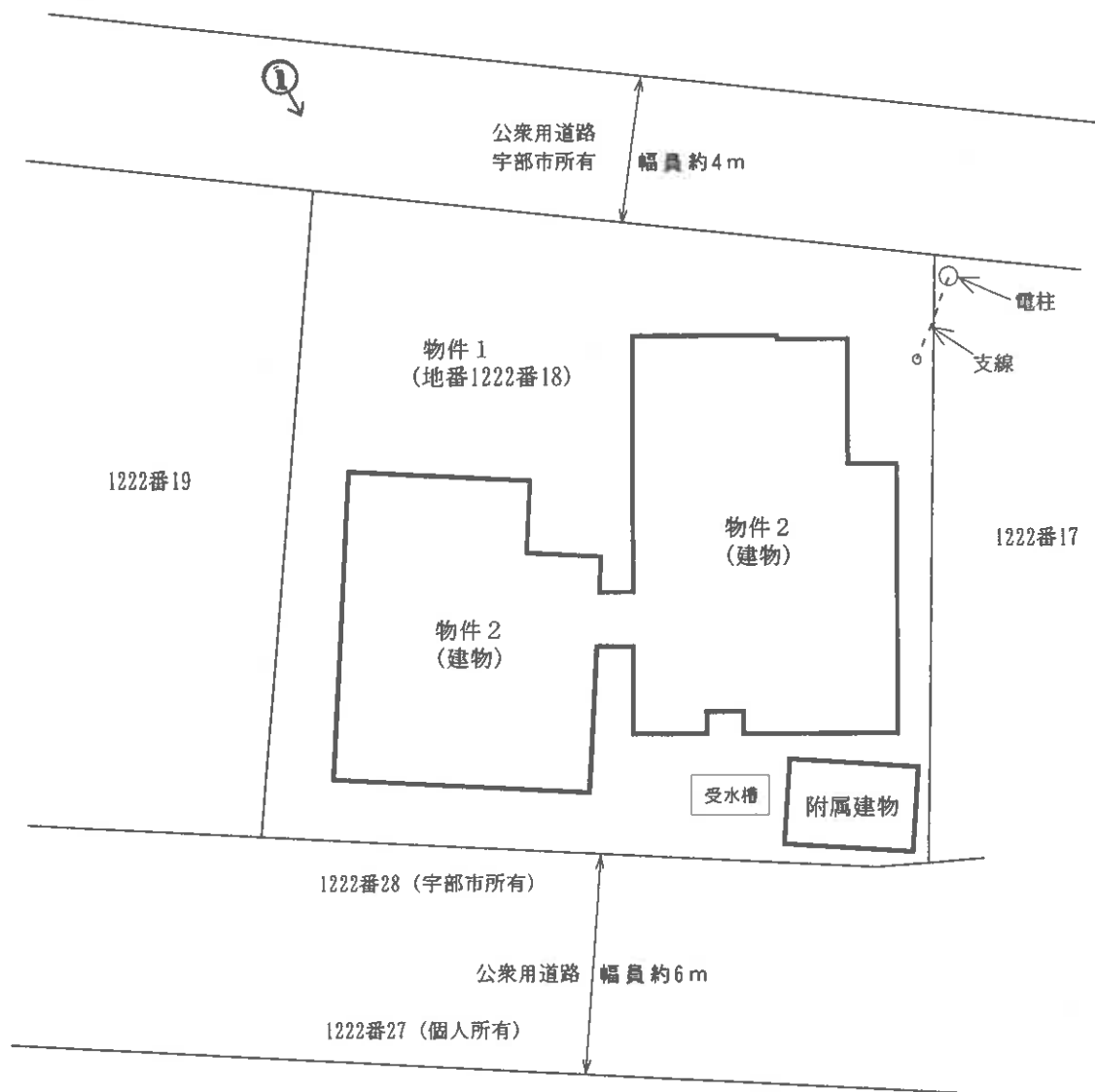
求積表

2,3000	x	3,4000	=	7,8200000
床面積				7,82㎡

作成者	土地家屋調査士	縮尺	1/250	縮尺	1/250
申請人					

縮小 (A3-A4)

(8 枚目)



令和7年(ケ)第7号

土地建物位置関係図

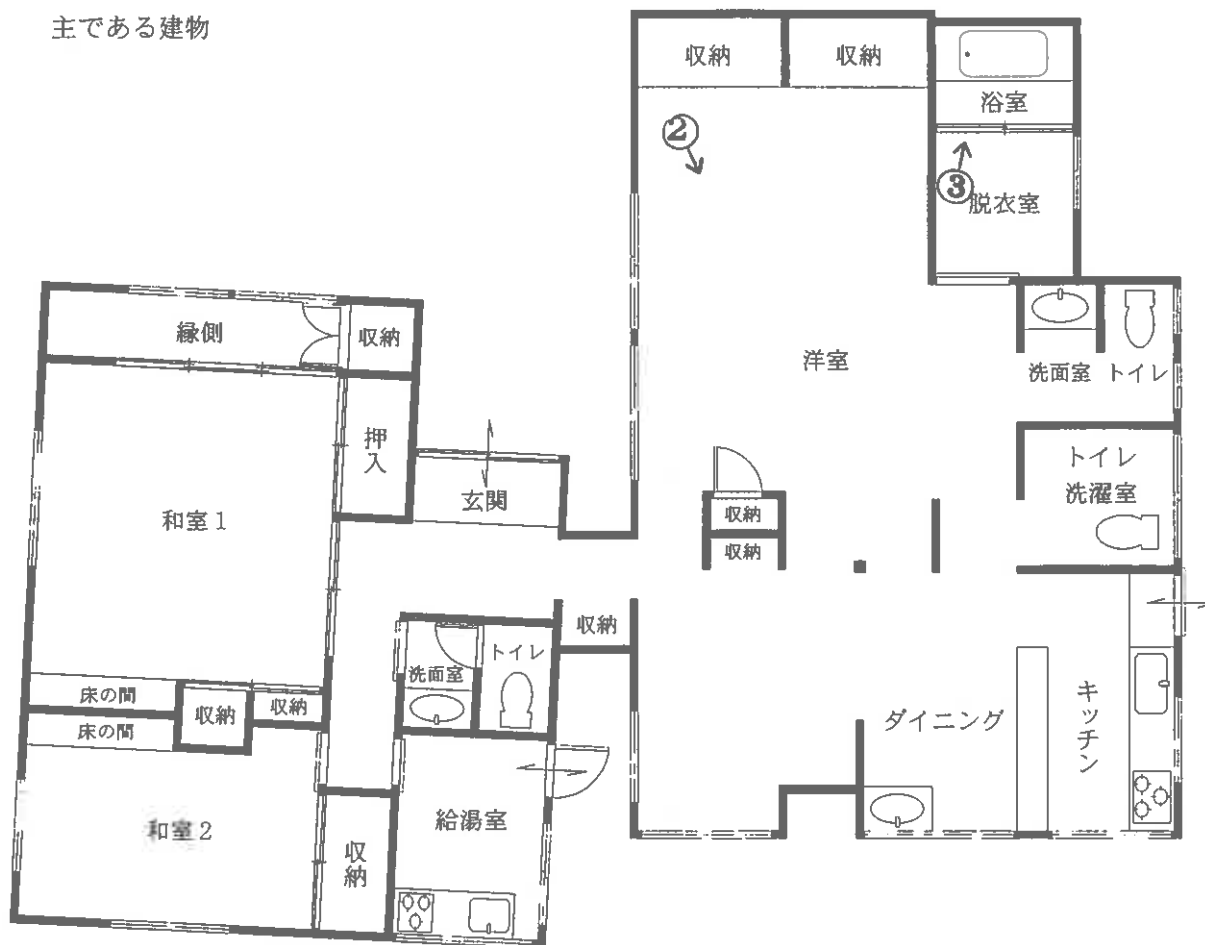
※ 評価人作成図面に基づいて作成した。

本図は土地建物の位置関係の概要を示すことを趣旨とするものであり、詳細な図面ではない。

縮尺：約1/200

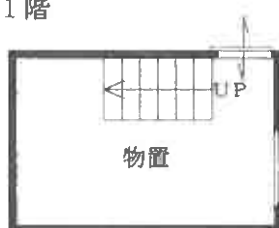


主である建物

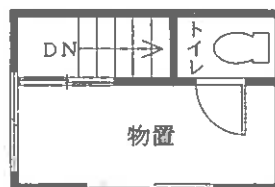


附属建物

1 階



2 階



令和 7 年 (ケ) 第 7 号

建物間取図 物件 2

※ 評価人作成図面に基づいて作成した。

本図は建物の間取の概要を示すことを趣旨とするものであり、詳細な図面ではない。
縮尺：約 1/100

○写真1



・物件2 (主)

○写真2



・洋室

○写真3



・浴室

令和7年（ケ）第 7 号

令和7年4月9日 現地調査

令和7年5月3日 評 価

山口地方裁判所 御中

評 価 書

評価人 不動産鑑定士

植田 豊隆

第1 評価額

一括価格	
金 4,262,000円	
内訳価格	
物件1 (土地)	金 1,655,000円
物件2 (建物)	金 2,607,000円

- 1 一括価格は、物件1、2の各不動産について、一括売却（民事執行法61条本文）を行うことを前提とした場合の合計価格である。
- 2 内訳価格は、配当等の判断のために一括価格の内訳として算出した価格である。
- 3 物件1の土地の内訳価格は物件2の建物のための土地利用権等価格を控除した価格であり、物件2の価格は当該土地利用権等付建物としての価格である。

第2 評価の条件

- 1 本件評価は、民事執行法により売却に付されることを前提とした適正価格を求めるものである。したがって、求めるべき評価額は、一般の取引市場において形成される価格ではなく、一般の不動産取引と比較しての競売不動産特有の各種の制約（売主の協力が得られないことが常態であること、買受希望者は内覧制度によるほかは物件内部の確認が直接できないこと、引渡しを受けるために法定の手続をとらなければならない場合があること、目的物の種類又は品質に関する不適合には担保責任がないこと等）等の特殊性を反映させた価格とする。
- 2 評価は、目的物件の調査時点における現状に基づいて行うものであり、調査日以降発生した物件の現状変更については原則として考慮していない。
- 3 現地での物件調査は、原則として目視可能な部分に限定される。
- 4 物件に関する情報提供の内容は、民事執行法58条4項に定める場合を除いて、原則として公共機関で公開された資料に基づくものである。

第3 目的物件

番号	所 在 等	登 記	現 況
1	所 在 地 番 地 目 地 積	宇部市大小路二丁目 1222番18 宅地 287.27㎡	左記に同じ
2	主である建物		
	所 在 家 屋 番 号 種 類 構 造 床 面 積	宇部市大小路二丁目1222番地18 1222番18 デイサービスセンター 木造瓦葺平家建 1階 124.32㎡	1階 約126㎡ (概測)
	附属建物		
	符 号 種 類 構 造 床 面 積	1 物置 木造スレートぶき2階建 1階 7.82㎡ 2階 7.82㎡ 延 15.64㎡	左記に同じ
番号	特 記 事 項		
2	法務局備付の建物図面、登記簿記載事項と照合した結果、一部に増築箇所等が認められたため、現場調査により床面積を上記のとおり判定した。 なお、評価においては現場調査による概測面積を採用したが、正確な面積については専門家による調査及び測量等が必要となる。		

第4 目的物件の位置・環境等

1 土地の概況及び利用状況等〔物件1〕

位 置・交 通	J R宇部線「琴芝」駅 北東方 約3km 【道路距離】 「風呂ヶ迫」バス停 西方 約600m 【道路距離】		
付 近 の 状 況	宇部市郊外の戸建住宅、アパート、事業所等が見られる既成住宅地域である。現在のところ大きな地価変動要因はなく、今後も現状維持で推移していくものと予測する。		
主 な 公 法 上 の 規 制 等 (道路の幅員等の個別的な規制を考慮しない一般的な規制)	都 市 計 画 区 分 用 途 地 域 建 ぺ い 率 容 積 率 防 火 規 制 そ の 他 の 規 制	非線引都市計画区域 第1種中高層住居専用地域 60% 200% なし なし	
画 地 条 件	規 模 287.27 m ² 間 口 約 17 m 奥 行 約 18 m	形 状 ほぼ台形 接面状況 二方路 地 勢 ほぼ平坦	
接面道路の状況	北西側幅員約4m舗装道路、高低差 ほぼ等高 (注1) 南東側幅員約6m舗装道路、高低差 ほぼ等高 (注2) (注1) 宇部市所有の公衆用道路〔建築基準法第42条1項5号道路〕 (注2) 宇部市及び個人所有の公衆用道路〔建築基準法第42条1項2号道路〕		
土地の利用状況等	物件2建物の敷地として利用されている。		
供給処理施設	上水道 : あ り ガス配管: な し 下水道 : あ り (注)供給処理施設における「あり」とは、対象物件の前面道路に該当施設の本管(以下、施設管という)が通っており、通常の費用で敷地内への引込が出来る状態にあることをいう。「なし」とは、対象物件を含めた周辺に施設管が配置されておらず、敷地内に引込むことが不可能な場合をいう。「不明」とは、前面道路に施設管は敷設されていないにもかかわらず供給処理を利用している場合や、役所での確認事項に疑義がある場合等で、将来的に当該施設が利用できるかどうか不明な場合をいう。		
特 記 事 項	① 南東側道路について、目的土地に接する「地番1222番28」は宇部市所有の公衆用道路であるが、当該道路の大部分を占める「地番1222番27」は個人所有であり、通行等に関する地役権の設定登記はない。 ② 目的土地北側に隣接地からの電柱支線が、附属建物南西側に受水槽が存する。		

特 記 事 項	③【土壌汚染について】 所有権移転及び利用経緯等に鑑みて土壌汚染の可能性については低いものと推定されるが、詳細については専門調査機関による調査が必要であるため、評価上考慮外とした。 ④【埋蔵文化財について】 宇部市教育委員会 学びの森くすのき・地域文化交流課にて確認したところ、目的土地は周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外である。
---------	---

2 建物の概況及び利用状況〔物件2〕

(1) 主である建物

区 分	主である建物
建築時期及び 経済的残存 耐用年数	建築年月日 昭和31年新築 経過年数 約 69 年 経済的残存耐用年数 経済的耐用年数超過
仕 様	構 造 : 木造 屋 根 : 瓦葺 外 壁 : 板張り、鋼板ほか 内 壁 : クロス、合板、砂壁ほか 天 井 : クロス、和室天井ほか 床 : フローリング、畳ほか 設 備 : 電気、給排水、スプリンクラー、受水槽ほか
床面積（現況）	第3 目的物件欄記載のとおり
現 況 用 途 等	現況用途 デイサービスセンター 間取り 別添の「建物間取図」参照。
品 等	やや劣る
保守管理の状態	普通
建物の利用状況	現況調査報告書記載のとおり。
特 記 事 項	① 建築年については、固定資産公課証明書及び全部事項証明書によると、建物北側部分が昭和31年新築、建物南側部分が昭和50年10月30日増築と記載されている。また、令和1年12月18日に作成された建物図面と比較すると、北側の浴室部分が増築されているものと思われるが詳細については不明である。その他、令和2年5月1日に建物の種類が居宅からデイサービスセンターに変更されている。なお、登記事項や現況建物の状態等から経済的耐用年数については超過と判断した。 ② 目的建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。また、害虫被害、耐震等についても専門調査機関による調査を行っていないため詳細については不明である。

(2) 附属建物

区 分	附属建物 符号 1	
建 築 時 期 経 済 的 残 存 耐 用 年 数	建築年月日（登記記載） 経過年数 経済的残存耐用年数	昭和58年月日不詳新築 約 42 年 経済的耐用年数超過
仕 様	構 造：木造 屋 根：スレート 外 壁：鋼板ほか 内 壁：クロス、板張り、現し 天 井：クロス、現し 床：コンクリート、板張り	
床面積（現況）	第3 目的物件欄記載のとおり	
現 況 用 途 等	現況用途 物置 間取り 別添の「建物間取図」参照。	
品 等	やや劣る	
保守管理の状態	普通	
建物の利用状況	所有者が物置として使用占有している。	
特 記 事 項	① 目的建物について、建築時期・構造・種類等の要因を踏まえ現場調査を行った結果、アスベスト含有建材が使用されている可能性は否定できない。なお、アスベスト使用の詳細については専門調査機関の分析調査を要する。また、害虫被害、耐震等についても専門調査機関による調査を行っていないため詳細については不明である。	

第5 評価額算出の過程

1 基礎となる価格

① 物件1（土地）

目的土地の建付地価格を次のとおり求めた。

物件 番号	標準画地価格 ア	個別格差 イ	地積 ウ	建付減価 補正 エ	建付地価格 ア×イ×ウ×エ=オ
1	22,000円/㎡	1.01	287.27㎡	0.90	5,745,000円

ア 標準画地価格（公示価格等からの規準）

公示価格等からの規準価格を参考に周辺取引事例等を検討のうえ標準画地価格を査定した。

山口県地価調査 宇部(県)-14

公示価格等 a	時点修正 b	標準化 補正 c	地域格差 d	標準画地価格 a×b×c×d=e
25,100円/㎡	$\frac{100.7}{100}$	$\frac{100}{100}$	$\frac{100}{115}$	22,000円/㎡

◇時点修正：公示価格等の価格時点から評価日までの推定変動率である。

◇標準化補正：なし

◇地域格差：街路・交通接近・環境条件格差等を考慮した。

イ 個別格差：

	物件1
二方路	1.01

ウ 地 積： 登記数量による。

エ 建付減価補正：建物と敷地との適応の状態等を考量のうえ査定した。

② 物件 2（建物）

目的建物の再調達原価を、建物建築費の推移動向等を考慮した標準的な建築費に比準して求め、これに耐用年数に基づく方法及び観察減価法を併用して求めた現価率を乗じて、建物価格を求めた。

物件 番号 2	再調達原価 ア	現況 延床面積 イ	現価率 ウ	建物の価格 ア×イ×ウ＝エ
主である建物	230,000円／㎡	126㎡	0.10	2,898,000円
附属建物	150,000円／㎡	15.64㎡	0.10	235,000円
合 計				3,133,000円

イ 延床面積： 主である建物は概測面積による。
附属建物は登記面積による。

ウ 現価率： 経済的耐用年数を超過していると判断されるため、現況調査により建物の維持管理の状態等を考慮して、現価率を査定した。

2 評価額の判定

前記により求めた価格に、土地については土地利用権等価格を控除し、建物については土地利用権等価格を加算し、さらに競売市場修正等を施して、下記のとおり評価額を求めた。

① 土地利用権等価格

物件 番号	建付地価格 ア	土地利用権等割合 イ		土地利用権等価格 ア×イ=ウ
1	5,745,000円	0.40	法定地上権	2,298,000円

イ 土地利用権等割合：土地利用権等を法定地上権と判定し、その割合を40%と査定した。

② 内訳価格及び一括価格

物件 番号	基礎となる価格 ア (1①オ, 1②エ)	土地利用権等価格 の控除及び加算 イ(2①ウ)	占有 減価 ウ	市場性 修正 エ	競売市場 修正 オ	評価額 (ア±イ)×ウ×エ×オ
1	5,745,000円	－ 2,298,000円		0.80	0.60	1,655,000円
2	3,133,000円	＋ 2,298,000円	1.00	0.80	0.60	2,607,000円
一括価格(合計)						4,262,000円

ウ 占有減価：必要なし。

エ 市場性修正：目的物件の用途による市場流通性等を総合的に勘案して査定した。

オ 競売市場修正：第2評価の条件欄記載の不動産競売市場の特殊性等を考慮のうえ査定した。

第6 参考価格資料

1 山口県地価調査価格 (宇部(県)-14)

所 在 : 宇部市開3丁目162番3「開3-9-46」
価 格 : 25,100 円/㎡
位 置 : JR宇部線「東新川」駅 北東方約3.6km
価 格 時 点 : 令和6年7月1日
地 積 : 309 ㎡
供給処理施設 : 水道、ガス、下水
接 面 街 路 : 幅員約5m市道に南側で接面
用 途 指 定 等 : 第1種低層住居専用地域(建ぺい率40%、容積率60%)
地 域 の 概 要 : 中規模一般住宅が多い閑静な住宅地域

2 固定資産税評価額 (令和6年度)

物件1 3,619,602 円
物件2 1,560,974 円 (主たる建物)
物件2 42,681 円 (附属建物)

ここに掲げた参考価格資料は、当該不動産の評価額を算定するに当たって参考とした価格にすぎない。決定した評価額は不動産競売を前提とした価格であり、ここに掲げた額とは、その性質上異なる額である。

第7 附属資料の表示

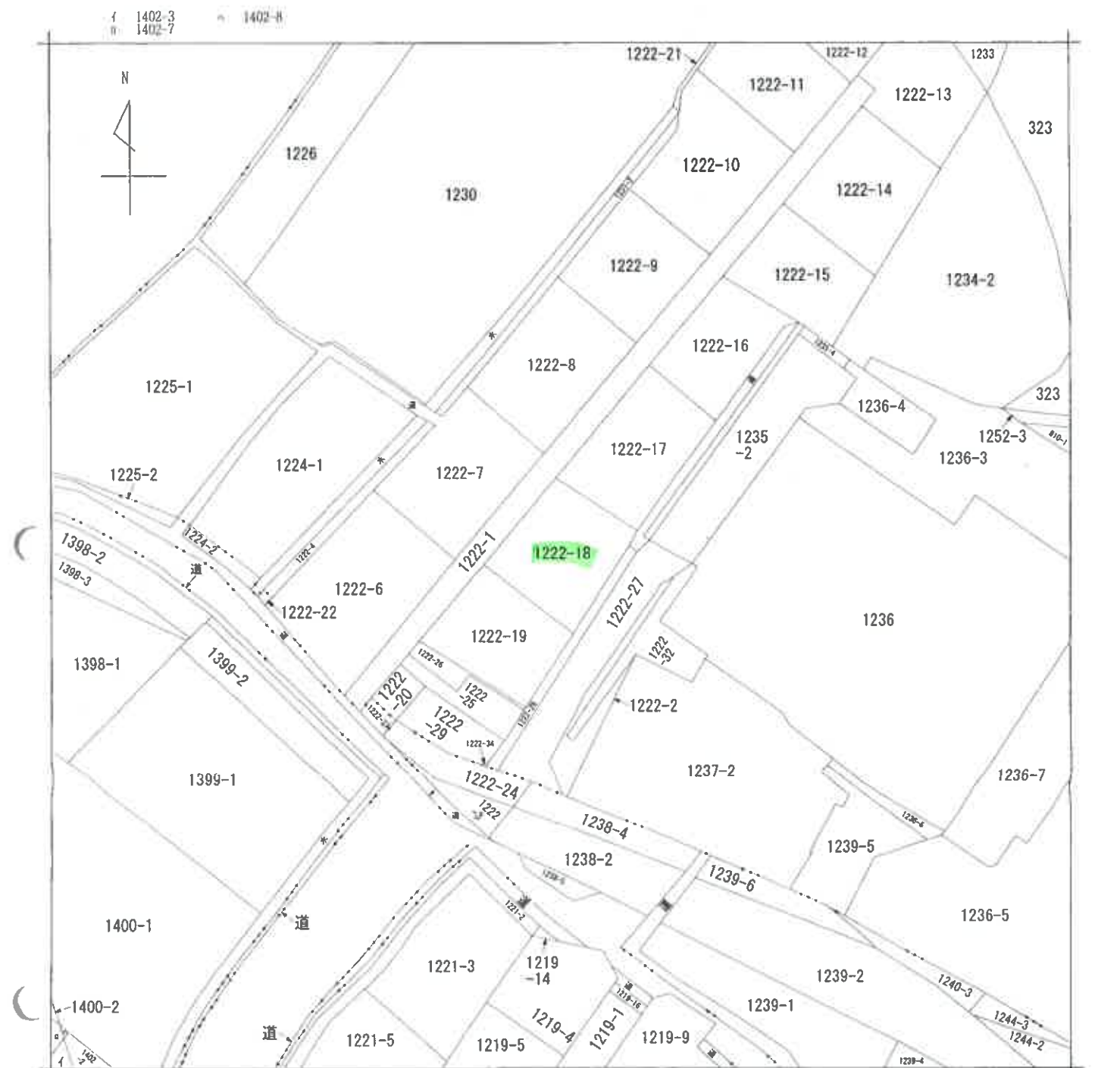
- 1 受命物件の位置図(縮尺 1/10,000)
- 2 公図写し(法務局備付)
- 3 建物図面・各階平面図写し(法務局備付)
- 4 土地建物位置関係図
- 5 建物間取図
- 6 現況写真



縮尺: 1 / 10,000

地理院データ (国土地理院) を利用して作成

0 250 500m



(注) 地図に準ずる図面は、土地の区画を明確にした不動産登記法所定の地図が備え付けられるまでの間、これに代わるものとして備え付けられている図面で、土地の位置及び形状の概略を記載した図面です。



請求部	所在	宇部市大小路二丁目				地番	1222番18			
出力縮尺	縮尺不明	精度区分	座標系番号又は記号	分類	地図に準ずる図面				種類	旧土地台帳附属地図
作成年月日					備付年月日(原図)				補記事項	

これは地図に準ずる図面に記録されている内容を証明した書面である。

(山口地方法務局宇部支局管轄)

令和7年2月3日

山口地方法務局

請求番号：14-1

登記官

(1/1)

縮小 (A3→A4)

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(山口地方方法務局宇部支局管轄)
令和7年2月3日 山口地方方法務局

登記官

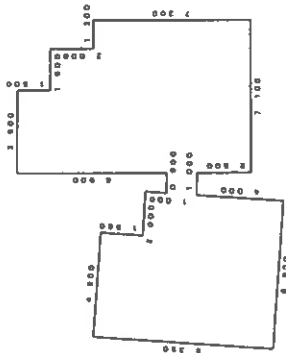
各階平面図

建物図面
(各階平面図)

家屋番号
1222番18

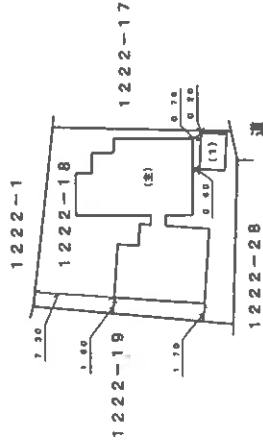
建物の所在
宇部市大小路二丁目1222番地18

主たる建物



求積表

3.9000	×	10.8000	=	42.12000000		
1.9000	×	2.0000	=	3.80000000		
4.9120	×	0.3418/2	=	0.8346080		
3.2000	×	7.3000	=	23.36000000		
4.9120	×	1.9453	=	9.5631360		
(4.9120	+	6.9169)	×	0.1395/2	=	0.825065775
(6.9169	+	6.9162)	×	0.9874/2	=	6.89406827
(7.8152	+	7.9131)	×	1.4000/2	=	11.00881000
(6.9131	+	6.9164)	×	3.5071/2	=	24.25071925
6.9164	×	0.4820/2	=	1.66585240		
合計				124.325290195		
底面積				124.32㎡		



縮小 (A3→A4)

作成者

申請人

縮尺 1/250

縮尺 1/500

山口県土地家屋調査士会用品

これは図面に記録されている内容を証明した書面である。
(山口地方法務局宇部支局管轄)
令和7年2月3日 山口地方法務局

登記官

各階平面図

建物図面

(各階平面図)

家屋番号

1222番18

建物の所在

宇部市大小路二丁目1222番地18

附属建物 符号 1

1階、2階 (各階同型階)



求積表

2	3000	x	3	4000	=	7,82000000
床面積						7.82㎡

縮小 (A3→A4)

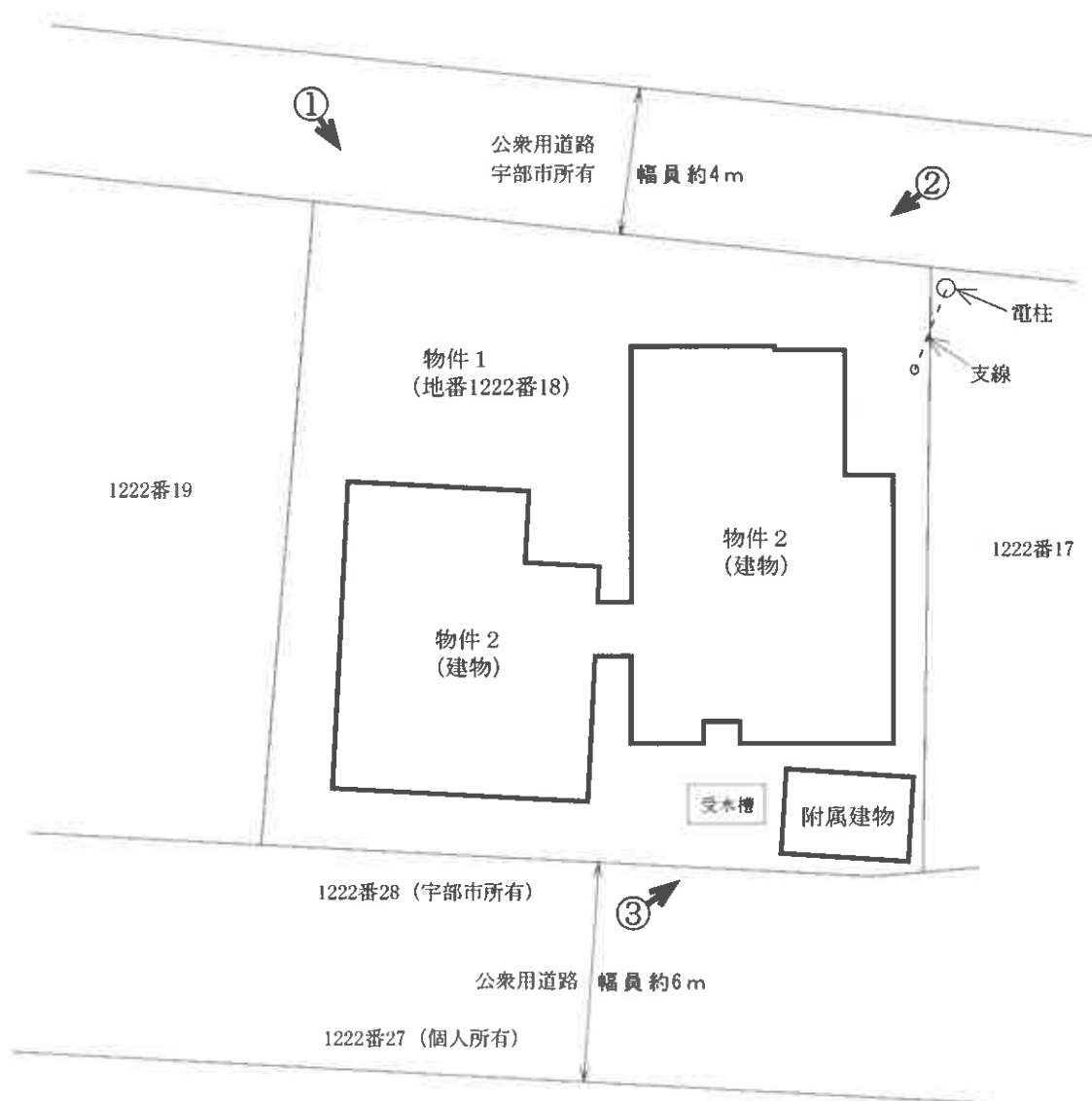
作成者

申請人

縮尺 1/

縮尺 1/ 250

山口県工地区屋調査士会用紙



写真撮影位置



令和7年(ケ)第7号

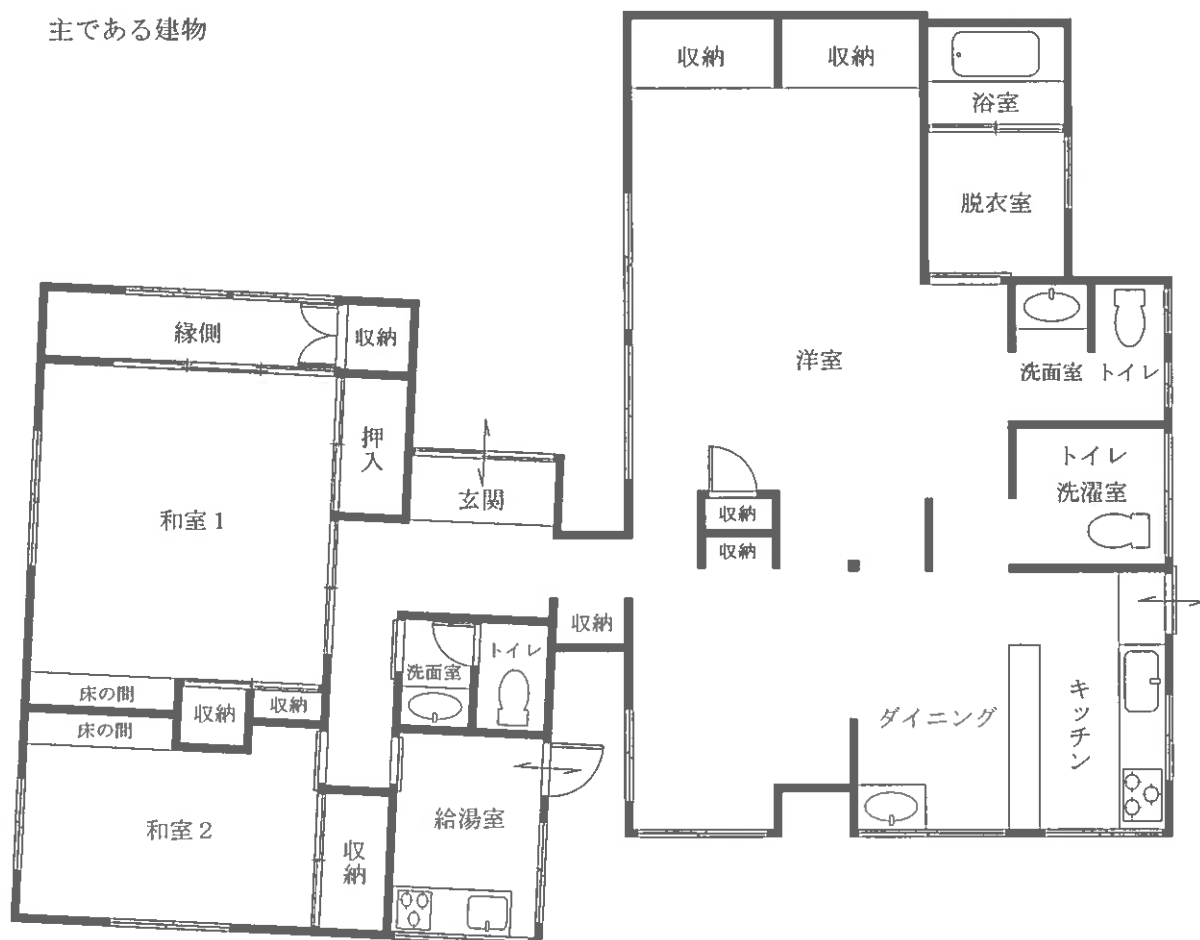
土地建物位置関係図

本図は土地建物の位置関係の概要を示すことを趣旨とするものであり、詳細な図面ではない。

縮尺：約1/200

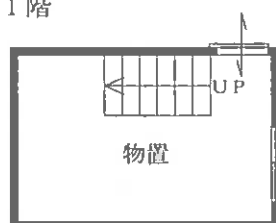


主である建物

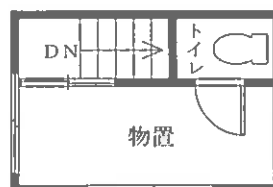


附属建物

1階



2階



令和7年(ケ)第7号

建物間取図 物件2

本図は建物の間取の概要を示すことを趣旨とするものであり、詳細な図面ではない。
縮尺：約1/100

目的物件の状況

物件 2



①

附属建物

主である建物



②

主である建物

附属建物



③